

## 「メーカー・卸間次世代標準 EDI 推進協議会」が発足、全体会を開催

加工食品流通業界におけるメーカー・卸間の次世代標準 EDI を協議、検討する「メーカー・卸間次世代標準 EDI 推進協議会（略称：次世代 EDI 協議会）」が発足し、4月17日、第1回の全体会を開催した。この協議会にはメーカー29社、卸11社が参画し、（一社）日本加工食品卸協会が事務局となって運営を担う。現状メーカー・卸間の EDI は1987年に制定された「日食協標準 EDI フォーマット」で情報のやり取りがなされているが、技術的の老朽化に加えて、導入が急がれている物流の情報流にも充分に対応できていないため、受発注、物流、請求・支払を含めた新たなメーカー・卸間次世代標準 EDI を構築しようとするもの。第1回の全体会には、メーカー19社、卸11社に加え、オブザーバーとして（株）ファイネット、（一財）GS1Japan が参加し、協議会の運営体制、今後の検討事項の確認と共有をおこなった。

添付資料：[「メーカー・卸間次世代標準 EDI 推進協議会」全体会資料](#)

